資料番号 6

令和6年8月19日

課 名 教育委員会事務局 特別支援教育課

担当者 課長 津村

内線 4980

県立特別支援学校の教育環境整備について (黒瀬高等学校内に設置する黒瀬特別支援学校の設置形態及び名称)

1 要旨

県立特別支援学校の教育環境整備として、黒瀬高等学校内に設置し、令和7年度から供用開始する 黒瀬特別支援学校の分校設置及びその名称について、8月9日の教育委員会会議において決定した。

2 設置形態

設置形態	
分校	

理由

黒瀬特別支援学校において、児童生徒数の増加に伴い、今後、教室不足が生じることとなるため、 令和3年2月策定の「県立特別支援学校における教育環境の充実・整備計画」に則り、「高等学校 内の余裕教室の活用」及び「余剰地に新校舎を増築」する教育環境整備を行うこととし、黒瀬特別 支援学校の高等部全てを移転させる。

共用開始する令和7年度の黒瀬特別支援学校の高等部の学級数は12学級(生徒数83名)の見込みであり、今後も増加する見込みである。また、従来の特別支援学校の運営に加え、教務や施設管理について黒瀬高等学校との調整が生じることとなる。

このことから、学校規模及び運営の状況を考慮し、分校として設置を行うこととする。

項目	本校	分校(黒瀬高等学校)
所在地	東広島市黒瀬町乃美尾 10025-1	東広島市黒瀬町乃美尾 10001

3 分校名

2 127 12	
分校名	
広島県立黒瀬特別支援学校	
のみのお分校	

理由

現在の特別支援学校の校名は、県民が所在地をイメージしやすくするため、市町名等、所在地の名称を使用している。また、同じ市町に複数設置している場合には、所在地の名称に加え、相互の位置関係を示す方位等を付している。

当該校については、所在地である「乃美尾」が黒瀬特 別支援学校本校及び黒瀬高等学校の所在地と重なること、 分校であるため相互の位置関係を示す方位を付すことが 馴染みにくいことを踏まえ、所在地の名称を生かし、本 校及び分校に在籍する児童生徒の親しみやすさ等を考慮 した平仮名表記とする。

【参考】黒瀬特別支援学校 本校及び分校の配置図

